

| | | | |
|---|------------------|-----|-----------------|
| 番号 | 28 - 38 | 申請者 | リウマチ科部長 森 俊輔 |
| <p>【審査申請課題】</p> <p>メトトレキサート(MTX)関連リンパ増殖性疾患発症予測因子の同定</p> | | | |
| <p>【審査課題の概要】</p> <p>関節リウマチ(RA)は本邦において毎年1万五千人の新規発生をみる非常に頻度の高い疾患である。RA患者においては一般人に比べリンパ腫が2倍の頻度で発生し、しかも近年のメトトレキサート(MTX)の普及とともに、MTX依存性のreversibleな病態を示すMTX関連リンパ増殖性疾患(MTX-LPD)の発生が増加しており、これが日常RA診療における解決すべき課題の一つとなっている。</p> <p>本研究はRA患者におけるリンパ増殖性疾患(LPD)の発症、発生したLPDとリウマチ治療薬MTXに対する個人の感受性や応答性の違い、reversibleな病態等に対する特有な遺伝子多型(SNP)を同定し、これらを用いたオーダーメイドの治療を行うことを目的とする。方法としては過去あるいは新規にLPDを発症したRA患者の静脈血からDNAを抽出し、ゲノムワイド関連解析(GWAS)の手法を用いて、網羅的なSNP解析を行う。さらに、それにより同定された既知あるいは未知のSNPに機能解析を加えることに発展させたい。</p> | | | |
| 審査結果 | 承認 (平成29年 2月28日) | | |